

「大深度地下使用認可申請に向けた東京外かく環状道路（関越～東名）の説明会」 質疑応答の概要

（平成25年9月5日（木）世田谷区立明正小学校 体育館）

※本資料は平成25年9月5日（木）世田谷区立明正小学校 体育館で開催された「大深度地下使用認可申請に向けた東京外かく環状道路（関越～東名）の説明会」での質疑応答の概要を国土交通省東京外かく環状国道事務所が取りまとめたものです。

質問者

- ・ 東名 JCT が端末となることによる、瀬田交差点の混雑や砧地区への通過交通流入をどう考えているのか。「対応の方針」には、外環の東名ジャンクション以南に関する検討の場を、平成21年度中に設置するとあるが未だ設置されていないが、どうなっているのか。

回答者

（国）

- ・ 交通量の調査等を実施し、必要に応じて交差点改良など、関係者含めて適切に実施していく予定。検討の場はまだ設置できていない。経済団体等からも要望を頂いており、現在は設置に向けて基礎的な調査を実施している。

質問者

- ・ 東名 JCT ランプから南側のトンネルの必要性は。

回答者

（国）

- ・ 外環（関越～東名）のトンネルは、火災等事故時の安全性の確保を目的とし、本線、ランプ等において避難施設を設置することとしている。
- ・ さらに、大深度地下における都市内の長大トンネルであることを踏まえ、安全性をより高めるため、緊急車両の到達ルートや避難ルートの複数化を図ることとしており、東名 JCT ランプから南側のトンネルについても、必要な区間である。

質問者

- ・ 土壌に含まれるヒ素の調査方法、処理方法をどう考えているか。また、追加で実施された東名 JCT 部の土壌調査結果の発表方法は。

回答者

（国）

- ・ シールドで掘った土が出てきた段階で分析を実施予定。ヒ素が含まれていれば盛土に使うことはなく、法に基づいて適切に処理をする。

（高速道路会社）

- ・ 追加土壌調査は、もう間もなく結果が出てくる。工事掲示板とあわせて今後のオープンハウスでもお知らせする予定。別途の説明の場の開催については、関係機関と調整する予定。

質問者

- ・ 施工による振動や地盤沈下の発生についてどう考えているのか。

回答者

(国)

- ・ 環境影響評価を実施しており、振動については類似のトンネルの事例等から、50デシベル以下の人体に感じない程度の振動であると予測している。また、地盤変位は小さいと考えている。地下水の動きについては、深層地下水の水圧の低下量は約1kPa～15kPaという予測結果であり、年間水圧変動幅内であるため、地下水流への影響はわずかであると考えている。

質問者

- ・ 土地収用を考えているのか。

回答者

(国)

- ・ まずは任意でご理解とご協力いただきたいと考えている。

質問者

- ・ 中央環状新宿線が開通したにもかかわらず都心環状線の通過交通の割合は微増。外環が整備されても同様で、通過交通対策としての効果は無いのではないかと。

回答者

(国)

- ・ 3環状は未だ整備途上であり、外環を含む3環状が整備されれば通過交通を減らして渋滞緩和が期待できると考えている。

質問者

- ・ 人口減少や若者の車離れを考慮すると、将来交通量が増加することはおかしいのではないかと。

回答者

(国)

- ・ 交通量の推計にあたっては、社会・経済の状況は政府で公表している人口、GDPなどを前提としている。あわせて自動車保有台数の変化や将来の免許保有者数などを用いて適切に推計している。

質問者

- ・ 3環状9放射、第二湾岸を整備したケースがCO2排出量を最も増加させると予測している研究報

告もある。道路整備以外の対策について、定量的な比較検討を行ったのか。定性的な検討しか行っていないのではないか。

回答者

(国)

- ・ PI 外環沿線会議において他の交通施策の関係について一通り定義している。その中で外環整備以外の政策だけでは、通過交通の排除や物流ニーズへの対応などの根本的な解決には至らないと整理しているところ。

質問者

- ・ 中央環状線の大橋 JCT では、地盤が固い粘土層で地下水がほとんどないという好条件に恵まれたため、地中拡幅が施工可能であったと聞いているが、外環の地中拡幅部の工法は確実なのか。検討状況は。

回答者

(国)

- ・ 大橋 JCT 周辺は地盤に合った方法で施工されているものと思料。
- ・ 外環の地中拡幅部の工法は、曲線パイプルーブ工法を補助工法とした NATM 工法で施工可能であることを確認している。一方、東京外環トンネル施工等検討委員会において、民間企業で開発が着実に進んでいることを確認しており、これを踏まえ、より安全な施工を行うための工法について検証したうえで施工する予定。

以 上